



「安塚にここサロン」(安塚区)

今回は、安塚にここサロンについて、サロン代表の小菅久美子さんからご紹介いただきます。

安塚にここサロンは、閉じこもり予防を目的として15年以上続いているサロンです。参加者もスタッフも分け隔てなく、お互いに元気なことを確認し合い、ゲーム・体操・演奏会・講演会などで楽しんだ後は、茶話会をしています。

「家に一人でいると、1日しゃべらずに終わることもあるよ…」参加者からこんな言葉を聞くと心が痛みます。そんな時は、「月1回、ここで大きな声を出して腹の底から笑いましょうよ!」と、声をかけながら過ごします。また、敬老会や忘年会では、場を盛り上げるムードメーカーの方もいるので、とても助かっています。次はどんな楽しいことをして参加者に笑っていただこうかと、毎月のプログラムを考えるのも楽しみのひとつです。年々仲間が減ってしまい、淋しく思うときもありますが、送迎をしてでも参加していただき、サロンを続けていきたいと思っています。

毎回、参加者全員で作っている「折り鶴」を、会場の集落センターに飾っています。みんなにいつも笑顔を運んでもらえますように…☆



小菅 久美子さん



みんなで白熱! かるた大会!

【ボランティア情報募集!!!】

各団体が募集しているボランティア情報を「社協だより」に掲載します。掲載を希望される際は、ご連絡ください。

【連絡先】
地域福祉課・地域福祉係
025-526-1515



★★★★ イベント・講座のお知らせ ★★★★★

【自分らしく生きるための権利擁護講座】
大切な人と一緒に聞いてほしい 大事な話

大事なことからこそ、日々の生活の中ではなかなか話題にしづらいことかもしれません。この機会に、できれば親子で、兄弟姉妹で、一緒に学んでみませんか。もちろんおひとりでのご参加も大歓迎です。

- 第1回『一族円満♥相続と遺言』
講師：弁護士 白鳥 良一さん
9月30日(土) 10時～11時30分
- 第2回『どうするそのとき! 成年後見制度』
講師：社会福祉士 片岡 敏明さん
10月14日(土) 10時～11時30分
- 第3回『老いをどう受け止める 人生のしまい方』
講師：新潟県立看護大学 准教授 原 等子さん
10月28日(土) 10時～11時30分
- ところ 上越総合福祉センター2F (木田新田1-1-3)
- 定員 30人(上越市在住の方)
- 参加費 100円(資料代)
- 【申込先】025-521-1212
(地域福祉課・権利擁護生活支援係)

【福祉・介護・健康フェア】in上越
～人と人、世代をつなぐ地域共生社会の実現のために～

福祉・介護・健康に関する情報を発信し、豊かな生活を送る一助となる事を目的に開催します。

- とき 11月12日(日) 10時～15時
- ところ 高田城址公園オーレンプラザ(本城町8-1)
- 対象 福祉・介護・健康に関心のある方
- 内容 「福祉・介護・健康」をテーマにしたステージイベント、協賛企業・団体によるブース出展、農福マルシェ など
- 参加費 無料(但し、事前申し込みが必要な場合があります。詳細はお問い合わせください。)

【問合せ先】025-526-1515 (地域福祉課・地域福祉係)

視覚障害者みんなの集い文化講演会

多くの視覚障害者が集まり、お互いの「つながり」をつくります。

- とき 10月29日(日) 13時30分～15時30分
- ところ 高田城址公園オーレンプラザ(本城町8-1)
- 対象 市内の視覚に障害のある方、市民
- 内容 広沢理恵子さんの講演会 ●参加費 無料
- 【申込先】みんなの集い代表 大島 090-8806-8101

クイズの答え
Q1. ③
Q2. ③



当会
HPへ

皆さまからのご意見をお待ちしています。また、福祉団体やボランティア団体からの掲載記事もお待ちしています。

【連絡先】上越市社会福祉協議会 総務課 ☎ 025-526-1515 / FAX 025-526-1230
Eメール: jsk-jouetu@jouetushisyakyo.jp

社協
だより
じょうえつ

Contents

- 令和5年度 赤い羽根共同募金運動…②
- 新会長インタビュー…③
- 活動レポート 地域でキラリ…④



赤い羽根共同募金

中郷小学校6年生が毎年、日本曹達(株)二本木工場構内で取り組んでいる赤い羽根共同募金運動。「総合の時間」で『自分たちが地域のために何ができるか』を自ら考え、ボランティア活動を行いました。(写真は昨年度の活動の様子)

元気に呼びかける児童の皆さん、地域のために活動の場を提供し笑顔で募金に協力してくださる二本木工場の皆さん。みんなで地域のつながりを大切にしている様子が伝わってきます。

たくさんのやさしい気持ちが募金として届けられ、身近な地域の福祉活動に役立てられます。

「自分の町をよくするしくみ」今年も赤い羽根共同募金運動がはじまります。

めぐるんがの一言!

- ふ だんの
- く らしを
- し あわせに



上越市社協マスコット
キャラクター「めぐるん」

“じぶんの町を良くするしくみ”

運動期間
10月1日～
12月31日



赤い羽根共同募金 ご協力をお願いします

共同募金は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援する、“じぶんの町を良くするしくみ”です。いただいた募金は、令和6年度の事業費に活用されます。

上越市の令和5年度目標額

30,618,000円

令和4年度実績額 29,659,737円



新潟県の福祉のために

県域単位で活動する
地域福祉団体へ

36%

「災害が発生した時に
被災者を支援したい」



災害対策事業

大規模災害が発生した時にボランティアの
方々の力を借りて被災された方を支援します。

災害に備えるために
災害ボランティアセンター
運営費などに活用されます。

3%

「子どもから大人まで
安心できる居場所づくり」



三和ふれあい食堂

食を通じて世代間交流を図ることにより、
地域住民同士のつながりや地域の活性化
をめざします。

上越市の福祉活動
のために

39事業(子ども食堂、居場所
づくり、障がいをもつ当事者
団体等)の事業費として活用
されます。

61%



詳しくは、赤い羽根共同募金ページ「赤い羽根データベースはねっと」をご覧ください。<http://www.akaihane.or.jp/>
赤い羽根募金運動に関するお知らせ

今年度の募金運動から、これまで各地域で異なっていた戸別募金(各世帯にお願いする募金)の目安額を600円に統一して運動を実施します。ご理解ご協力をお願いいたします(詳しくは、上越市社会福祉協議会ホームページをご参照ください)。

上越市共同募金委員会 〒943-0806 上越市木田新田1丁目1番3号 TEL 025-526-1515

インタビュー

渡邊新会長



6月30日の理事会において、上越市社会福祉協議会会長に渡邊隆氏が選任されました。就任にあたり、今後の上越市社会福祉協議会が担う役割や方向性について聞きました。

略歴

学校法人関根学園 理事長

平成15年4月：上越教育大学学長に就任。

平成21年4月：上越市社会福祉協議会理事に就任。

平成22年4月：新潟県立看護大学学長に就任。

平成29年：学校法人関根学園理事長に就任し、現職。

令和3年6月：上越市社会福祉協議会副会長に就任。

*現在の上越市社会福祉協議会に感じること

社会福祉協議会の存在が市民の皆さんに浸透していないと感じています。社会福祉の重要性はこれからますます高まる時代を迎えます。人は、生まれて成長し、働いてやがて老いていくものですので、一人ひとりの人生のそばに社会福祉があります。このことをもっと知っていただく機会を作りながら、市民の皆さんと一緒に活動を展開していくことが大切だと思います。

*上越市社会福祉協議会の未来像

これからはAI(人工知能)の進化によって、多くのものが変化する時代に突入します。そのAIが苦手とする「人と人とのつながり」は社会福祉が得意とする分野でもあります。

上越市社協は、変化の多い時代に対応できる組織づくりを進めながら、人と人とのつながりを個人や団体など様々なレベルで作り出しながら、これまでの役割に加えて時代に合わせた役割も果たしていきたいと考えています。

役員の改選について

この度、役員の改選期を迎え、選任された皆様を紹介します。

また、会長・副会長・常務理事が新たに選出されましたのでお知らせします。

【役員】 (敬称略)

役職名	氏名	選出区分	新・再任
理事	渡邊 隆	学校法人関根学園理事長	再
	小林 元	上越市健康福祉部長(社会福祉事務所長)	再
	竹内 靖彦	中郷区さとまる学校理事長	再
	釜田 英一	社会福祉法人上越福祉会理事長	新
	山岸 実	上越市心身障害者福祉団体連合会会長	再
	阿部 利夫	地域代表(南地区)	再
	野俣 俊雄	地域代表(南地区)	再
	熊木 敏夫	地域代表(北地区)	再
	小出 俊雄	地域代表(大島区)	新
	石田 文秀	地域代表(浦川原区)	再
	蓑輪 正則	地域代表(柿崎区)	新

【会長・副会長・常務理事】 (敬称略)

役職名	氏名	選出区分	新・再任
会長	渡邊 隆	学校法人関根学園理事長	新
副会長	三浦 元二	地域代表(名立区)	再
副会長	阿部 利夫	地域代表(南地区)	再
副会長	釜田 英一	社会福祉法人上越福祉会理事長	新
常務理事	大竹 敏一	上越市社会福祉協議会事務局長	再

役職名	氏名	選出区分	新・再任
理事	内藤 立三	地域代表(大潟区)	再
	望月 博	地域代表(頸城区)	再
	橋爪 隆之	地域代表(吉川区)	新
	小林 政弘	地域代表(板倉区)	新
	笹川 栄一	地域代表(清里・牧区)	再
	山口 宗夫	地域代表(三和区)	再
	三浦 元二	地域代表(名立区)	再
	大竹 敏一	上越市社会福祉協議会事務局長	再
監事	渡辺佐千雄	渡辺佐千雄税理士事務所	再
	馬場 秀幸	馬場秀幸法律事務所	再

赤い羽根共同募金クイズ!!

[[Q1]]

『赤い羽根の共同募金』の羽根はどうして『赤色』なのでしょうか



- ① 赤色は目立つから
- ② 赤色は設立した人が好きな色だから
- ③ 赤色は勇気と良い行いのシンボルだから

[[Q2]]

赤い羽根共同募金はどこが主体となり始まったのでしょうか



- ① 役場
- ② 社協
- ③ 市民

答えは最終ページをご覧ください。